

# シアトル別院時報

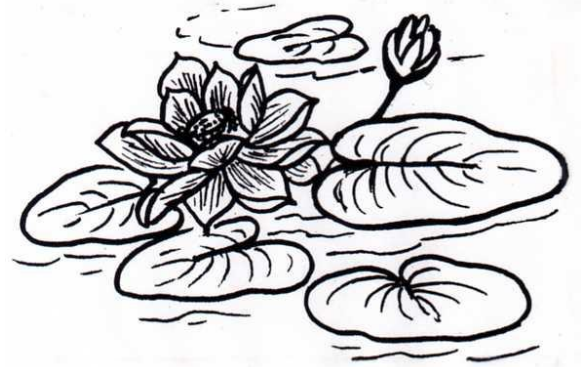
34巻 11月号

2015年度教化標語  
まことの人生を歩もう



## 『枝散華』えださんげ

関谷沙羅師



11月に入りました。皆さまお元気にお過ごしでしょうか？私にとってはシアトル別院の皆さまのサンガに参加してから2ヶ月が経とうとしており、秋も深まってくる中、感慨深い思いであります。今年の冬はエルニーニョ現象によって暖かい冬になるのではないかとニュースなどでも言われていますが、実際皆さまのお話を伺っても、シアトルも例年になく雨の少ない、過ごしやすい日々が続いています。あたたかいと言っても、自然に恵まれた美しいシアトルでは、街路樹の紅葉や、隠れ名物(!)の松茸に、秋の訪れを感じることができますね。

さて、お寺の法要でも今月17日には自然を感じる事ができる一風変わったご法要がご本山でお勤まりになります。『談山会』[たんざんえ]といって、御開山親鸞聖人のご祖先にあたる藤原鎌足公[ふじわらのかまたりこう]の祥月命日法要です。本願寺の阿弥陀堂でお勤まりになります。通常、法要では僧侶が手に持った金色のカゴから花びらをかたどった紙を散らす、「散華」[さんげ]という作法が行われるのを皆さまも見たことがあるかと思いますが、この談山会では珍しいことにカゴを持たず、「櫛(しきみ)」という香木の枝を胸元に持って、右手で枝を取っては散らすという作法を行います。自然が用いられた風流な法要です。法要に集い直説であるお経に耳をかたむける時間を持つことで、じっくりと御開山親鸞聖人に思いを寄せ、さらにはみ教えを繋げてくださった方々を感じていくことができるよい機会となりましょう。この他にも11月には秋の法要といって、全国門徒総追悼法要に各所から御門徒がご本山に沢山集まってこられます。

私達のシアトル別院においても、永代経(・無縁)法要がお勤まりになります。永代は「末永く」、経とは「仏様の説かれた教え」またそれを聞くという意味です。尊い仏法が永代に伝えられ、聞くことができるように、そし

### 11月の予定

- 1日(日) 10時 永代経・無縁法要  
お稚児行列  
10時 後法話 津山親子師 IMOP  
10時45分 日本語法要  
ご法話 藤田裕豪師 IMOP
- 8日(日) 10時 家族法要  
日本語プログラム無し  
11時 お寺大掃除
- 11日(月) ベテランズデイ事務所休み
- 15日(日) 10時 家族法要・子供法要  
10時45分 日本語法要
- 22日(日) 10時 家族音楽法要  
10時45分 日本語法要
- 26・27日 感謝祭 事務所休み
- 29日(日) 10時 家族法要  
10時45分 日本語法要
- \*\*\*
- 5日(木) 1時半 日系マナー法要  
19日(木) 1時半 日系マナー法要  
24日(火) 10時半 敬老ホーム法要

てその聞法の道場であるお寺を護持し仏教が繁盛し続けるようにしていくことが、永代経法要の心でしょう。仏様のお念仏のみ教えを伝えてくださった方々の遺徳を偲び、ご縁として、仏恩報謝のお念仏に励み、聞法の機会を得る法要です。浄土真宗のご法要はすべてまず自分自身が仏様のみ教えに会う場です。

私にとってはあっという間に過ぎたこの2ヶ月は、本当にあたたかい時間と笑顔に溢れた、まさに恵みの秋を感じさせてくれる貴重な時でした。ひとえに仏法とサンガの皆さまのあたたかいご支援とお育てによるものです。そんな皆さまと過ごせるご法縁をよろこび、今月もまたご一緒にお念仏申しましょう。 南無阿弥陀仏



### 会長の挨拶

別院理事会 会長 森久保ゆきお

長い間シアトル別院ではチャーチ (Church) を使ったりテンプル (Temple) を使ったりしてきましたが、このたび理事会でテンプル (Temple) に統一することに決まりました。正式な登録名はチャーチ (Church) のままです、この変更はもっと難しい課題です。

なぜそれが重要か？ある意味では無しです一言葉としては同じです。でも別の次元では会員の方々の強い意見、要望が“チャーチ”より“テンプル”のほうが真の浄土真宗であり、またアメリカンでもあります。

ロン・マグデン博士の著書である別院の歴史本「むかしむかし」によりますと1926年の正式名称は：

本派本願寺からシアトル・ブディスト・チャーチに変更し、、アメリカナイズすることは決してすべてが成功ではありませんでした、、、そして今日に至るまで、おおくの人たちが宗教のホームを”チャーチ”より“テンプル”と呼ぶことを好んでいます。

以前は、サンガの強い希望によりキリスト教会のもつ社会的地位を持つために”本願寺”より”チャーチ”を使う方向にむかいました。そして、マグデン博士は書いてませんが、私が思うには民族色の濃い“テンプル”より”チャーチ”をより好んだのでしょうか。

現在、3世代と100年後、、世界大戦後、公民権構造改革後、日本の経済発展後、そしてアメリカ社会における日系人の地位の向上後、、私たちは振り子を少し戻したくなりました。

2100年には、サンガは“テンプル”から“本願寺”に変えるかも知れません。誰にわかるでしょう？一番大事なのは、私が思うに、興味深い波が私達の判断を押してます、今日と近い将来に。

多くの敬虔なキリスト教徒が別院設立を支援し、シアトルやその他の地域で日系人がアメリカ人に同化するのを助けてました。セルマ・アンダーソンはそのような一人でした。彼女はメソジストの教師でアジアとヨーロッパの6カ国語に堪能で、20世紀始めに日本人と中国人に英語を教えました。マデガン博士はこう書いています：

セルマ・アンダーソンは彼女の生徒をクリスチャンに転向させる心算でした、でも生徒の示す心の平和が彼女に仏教を選ばしました。リポーターに聞かれた時、、、“どちらが正しい信仰でしょう？”彼女は答えました、、“どちらが優れているか私には言えません。私は最初生徒に純粹とクリーンであれと教えました。彼らがそれを達成した時にはそれぞれの宗教を失敗なく選べるのです”

セルマ・アンダーソンのような親切な人たちと強い決意でこのお寺をアメリカナイズした施設に設立した先代の人たちがいることを忘れず、私は“チャーチ”が正式な登録名であることがうれしいです。しかし、私はまたモダンなアメリカの繊細さが受け入れられる範囲で私達のお寺が前進できることもうれしいです。 合掌、

### Tシャツのセール

11月8日に2014年以前（2008年より2014年まで）のお盆Tシャツが5ドルで売り出されます。数とサイズに限りがあります。

### オライオン・センターより

センターへのフード寄付のためのクーポン・ブックセールでは700ドルがレイズされました。毎月の第三金曜日に別院のボランティアが30-60名にホット・ミールを用意します。この大切なプロジェクトを支援してください。ボランティアできる人は事務所かマイク寺本までお知らせください。

### 会員部より

別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250（\$500ご夫妻）、70才以下は\$300（\$600ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

### お餅セール

お餅のチケットが11月中旬より売り出されます。事務所でもお求めになれます。ピックアップは12月19日1時-5時、20日9時半-1時にできます。その後は事務所におたずねください。お重ねは玄関のオーダーブックに名前を予約して下さい。チケットのないかたは先着順になり数に限りがあります、なるべくチケットをお求めください。また当日「ちちもち」も売り出される予定です。なおピックアップには自分のバッグをお持ちください。  
1ダース 4ドル お重ね 各5ドル 餅セールはダーマ・スクール、Jr. YBA、祭り太鼓などの青少年グループのサポートになります。

\*多くの写真や記事が英語面にあります。日本語面は紙面の数に限りがあります英語面をご覧ください。

## 婦人会便り

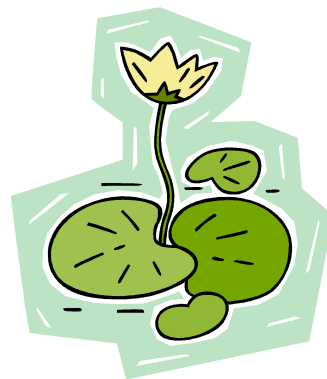
### 会長の挨拶

### 馬場ジャネット

SBBWA 役員；この2年間にわたり、会長の補佐としてそれぞれの役割を果たしてこられました。私達婦人会の為に、彼女達の多くの時間を費やして下さい本当に感謝しています。途絶えることのない献身的な奉仕のお陰で婦人会のやるべき仕事を成し遂げることができました。

我々の2015年度の役員は、副会長、富田-加藤ナイナ（英）和田真知子（日）、記録書記、大川ジェニー（英）中野順子（日）、会計、須坂ゲイル（英）藤井あいこ（日）、通信書記、鹿島加奈子（英）寺田鈴子（日）、監査役、清水ダーリン（英）清水和美（日）の皆さんです。

FBWA（全米仏教婦人会）代表者会議；連合仏教婦人会の代表者会議が10月9日に、サウスセンターダブルツリーホテル スイーツで開かれ、81名の会員と56名の各代表派遣の方々が出席されました。会議では、梅津総長と小畑ロン師そしてBCAの会長である増田ケント先生がスピーカーとしてご法話をされました。



八幡静恵 FBWA 会長の進行によりこの代表会議（副会長である新宅フランシスさんと秋田ジュンさん両リーダーの指揮のもと）は執り行われました。

この会議は、来年 2016 年 10 月 7～9 日に、ウエステインホテル、ベルビュー で開催される FBWA 大会へさきがけ、その計画準備も兼ねたものです。

仏教婦人セミナー/恵信尼公、覚信尼公サービス；第 4 回目を迎えた仏教婦人セミナーは 10 月 3 日におよそ 70 名の参加をいただき 開かれ、翌日には恵信尼公、覚信尼公サービスが持たれました。このサービスへのご寸志はすべて我々仏教会のユースグループへ寄付されます。

総会、慰労会；SBBWA の恒例総会は別院本堂にて 11 月 15 日午前 11 時 45 分より開かれます。会員の皆様には、総会へのご案内状と共に婦人会の本年度の活動報告と会計報告書が同封されます。皆様のご出席をお待ちしております。

その後、名誉会員並びに現理事の方々への慰労昼食会を催します。

SBBWA クラフト教室；清水ダーリーンさんによる、ハロデーシーズンの品々作成のクラスが 9 月 30 日に持たれました。サンタシエープのオーナメントやキャンデーを入れる飾り箱等を作成しました。次のクラスは田妻美代子さんによる“お惣菜”のクラスが持たれる予定です。このクラスは 11 月 11 日に別院ダイニングルームにて予定されています。申し込みシートが別院の廊下に添付してあります。

感謝しています。；この 4 年間、数多くの活動や行事に婦人会のメンバーの方々のご助力をいただき支えられてきました。私達 SBBWA の活動に加え、去年は西北部仏教区 の役員としての役割もありました。そして今年、FBWA 代表者会議に、西北部仏教婦人会のホストとしての責任を果たしました。

2012 年、日本で開催された第 14 回世界仏教婦人会大会へのたくさんの会員の参加、そして第 15 回カナダ、カルガリーでの世界仏教婦人会大会への参加と、婦人会会員 は私たちの仏教会を支える為に出来ることをしてまいりました。それはひとえにメンバーの方々のお骨折りと時間を頂いての事で出来ることです。

会長として、SBBWA のメンバーの皆様それぞれに心から感謝の意を表します。私たちは一丸となり目的を成し遂げてきました。

私の任務の間、皆様の献身的な御協力、本当に有難うございました。合掌

## 11月の行事

- |         |           |
|---------|-----------|
| 11月 1日  | 婦人会理事会    |
| 11月 15日 | 総会/慰労会    |
| 11月 22日 | 12月婦人会理事会 |

通信書記（日） 寺田鈴子 提出

### 日本語セミナー

10月31日(土)

9時半—12時半

IMOPの津山親子・藤田裕豪 両先生方と桑原浄信先生

新保エツさんまで連絡してください。